

生命保険に関する研究助成制度の平成26年度助成者 決定

公益財団法人生命保険文化センター（代表理事・鈴木勝康）では、学術振興事業の一環といたしまして、若手研究者の生命保険およびこれに関連する研究を支援することを目的として、平成13年度から助成金による学術助成事業を行っており、昨年度までに延153名の方に助成を行っております。今年度は下記の12名に助成を行うことを決定いたしました。

注) 研究助成制度につきましては、当センターホームページに掲載しております。

記

平成26年度 助成者・研究テーマ

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	加藤 恭	大阪大学大学院基礎工学研究科	助教	長寿リスクの計測・管理及び長寿リスクを伴う金融商品の価値評価のための数的手法の開発
2	角谷 快彦	名古屋大学大学院経済学研究科	講師	家族の介護参画を考慮に入れた新しい生命保険モデルの創出ー阪大アンケートを使ったマイクロ実証分析ー
3	古村 聖	名古屋大学高等研究院	特任助教	少子高齢化社会における生命保険制度と家族の行動に関する経済理論研究
4	税所 真也	東京大学大学院人文社会系研究科	博士後期課程	生命保険の支払請求において成年後見制度の利用が果たす機能ー生命保険と成年後見制度に対する意識を規定する要因と地域差に着目してー
5	清水 太郎	上智大学大学院法学研究科	博士後期課程	日英告知義務制度の比較法的検討
6	高橋 由光	京都大学大学院医学研究科	講師	民間医療保険加入が幸福度に及ぼす影響に関する研究：日米比較
7	崔 桓碩	早稲田大学大学院商学研究科	博士後期課程、助手	生命保険会社のグローバル市場参入戦略分析
8	辻 美枝	関西大学商学部	准教授	生命保険契約の買取をめぐる課税問題の比較法分析ー所得課税を中心にー
9	日野 勝吾	淑徳大学コミュニケーション政策学部	助教	生命保険契約をめぐる消費者紛争事案に係る裁判外紛争解決手続（ADR）の判断枠組み及び解決技法に関する総合的研究
10	星野 豊	筑波大学人文社会系	准教授	保険制度の活用による不法行為法制の変容可能性
11	松田 真治	関西大学大学院法学研究科	博士課程後期課程	保険金詐欺請求への対応に関する研究
12	山下 徹哉	京都大学大学院法学研究科	准教授	保険募集に係る業法規整のあり方に関する研究

以上

本件に関するお問い合わせ先
〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1
公益財団法人 生命保険文化センター
保険研究室 永野 博之 (TEL: 03-5220-8512)